

歯科開業医の談話室

- 01 上顎無歯顎印象採得
- 02 下顎無歯顎印象採得
- 03 日本人用無歯顎既製トレー**
- 04 総義歯の難症例
- 05 クラスプと間接維持装置の配置
- 06 直接維持装置の設計
- 07 間接維持装置の設計
- 08 鉤歯の歯冠形態改造
- 09 大連結子の設計
- 10 根尖まで根管充填する方法
- 11 感染根管のプレパレーション
- 12 歯内療法用器具の操作方法
- 13 歯内療法器具の根管内破折防止
- 14 下顎孔伝達麻酔方法
- 15 歯科医師のための患者情報書類の書き方
- 16 半調節性咬合器の模型マウント方法
- 17 咬合理論
- 18 顎関節症

- 19 咬合病
- 20 変形性顎関節症
- 21 外側翼突筋の障害
- 22 円板後部組織の障害
- 23 中心位
- 24 中心位の採得方法
- 25 不正咬合
- 26 咬合分析
- 27 咬合調整
- 28 咬合調整のための診察・診断
- 29 咬合調整の方法
- 30 咬合調整の症例
- 31 咬合平面
- 32 咬合高径の理論
- 33 スマイルデザイン
- 34 アンテリアガイダンス
- 35 ロングセントリック
- 36 ブラキシズム
- 37 顎関節の雑音
- 38 オクルーザルスプリント
- 39 理想咬合



この談話室の記事に関係する著書を紹介します。
シエン社およびアマゾンにて購入できます。

テラーメイドの
パーシャルデンチャー
— 原適な設計手順と鉤歯のプレパレーション —
外川 正

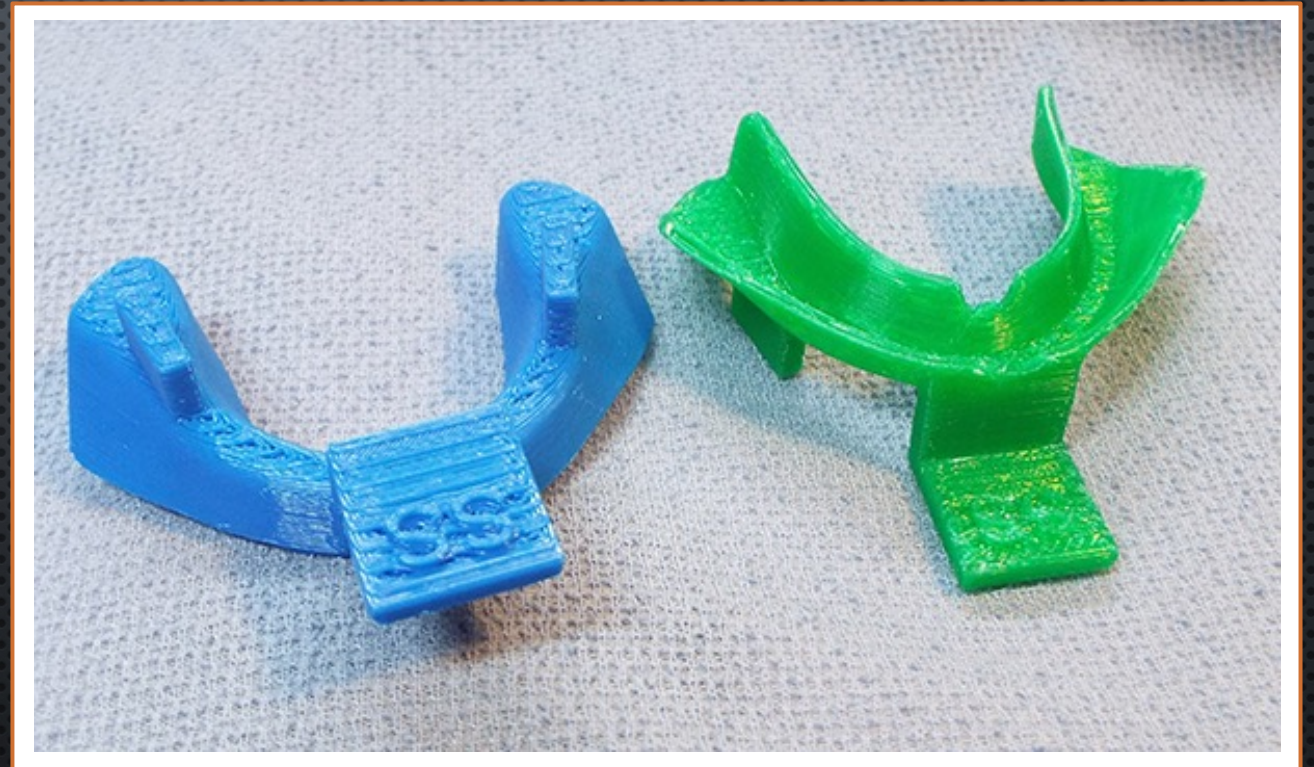
実践 や さ し い
咬 合 理 論
国際的咬合理論に基づく入門書
外川 正 著
藤村 朗 監修

患者情報書類の
書き方
らくらく
歯科医師のための
アンテリアガイダンス
ロングセントリック
ブラキシズム
顎関節の雑音
オクルーザルスプリント
理想咬合
金原出版

日本人用無歯顎既製トレー

もくじ

1. 日本人用無歯顎既製トレーの特徴
 2. 上顎トレー
 3. 下顎トレー
 4. 使用上の注意事項
 5. 印象採得の方法
 - 1) 顎堤の計測
 - 2) トレーの試適
 - 3) 印象採得
 - 4) 印象面の確認
 - 5) 正確・精密な診断用模型
 6. 製造元・問い合わせ先
- 引用文献



日本人用無歯顎既製トレー

1. 日本人用無歯顎既製トレーの特徴

日本人の顎堤は、欧米人に比較して、幅が広いのが特徴です。日本人用無歯顎既製トレーは、日本人の無歯顎の顎堤計測値に基づいてデザインされております。その結果、上顎9種類、下顎11種類のうちどれかが患者の顎堤に高精度で適合します。



日本人用無歯顎既製トレー

2. 上顎トレー

上顎トレーの形態は、右の写真が示すように、縦に長いタイプ3種類、標準タイプ3種類、横幅が広いタイプ3種類、合計9種類準備されております。日本人の上顎無歯顎顎堤は、この9種類の内どれかに適合します。



日本人用無歯顎既製トレー

3. 下顎トレー

下顎トレーの形態は、右の写真が示すように、縦に長いタイプ3種類、標準タイプ3種類、横幅が広いタイプ3種類、さらに特大と特小の合計11種類準備されております。日本人の下顎無歯顎顎堤は、この11種類の中のどれかに適合します。

向かって左側の二つのトレーは、特大と特小のトレーです。日本人の場合、これだけ個人差に幅があることをご理解下さい。



日本人用無歯顎既製トレー

4. 使用上の注意事項

1) 滅菌

本製品は、3Dプリンターにより、人体と環境に優しい植物由来のPLA樹脂にて造形されております。そのため、加熱により変形しますので、滅菌はオートクレーブではなくガス滅菌を利用して下さい。

2) 清掃

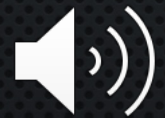
トレーの細かい隙間に入り込んだ印象材は、アルギン酸塩印象材専用清掃材に長時間(一晩)漬けて除去して下さい。

3) 形態修正

トレー辺縁部は、カーバイトバーにより形態を修正することができます。ただし、摩擦熱により変形することがありますので、低速で圧をかけずに削合して下さい。

4) その他

当社は、本製品による医療事故に関して責任を負いかねますのでご了承ください。



日本人用無歯顎既製トレー

5. 印象採得の方法

1) 顎堤の計測 上顎

右上の写真が示すように、付属の上顎計測器(左右幅65mm)を使用して、左右幅を計測します。このようにして、その患者のおおよその上顎顎堤左右幅を計測できます。前後幅は、顎堤形態から予測します。旧義歯がある患者の場合、右下写真が示すように、旧義歯を直接計測することにより、適合するトレーをより正確に選択することができます。



日本人用無歯顎既製トレー

5. 印象採得の方法

1) 顎堤の計測 下顎

右上写真が示すように、付属の下顎計測器（左右幅46mm）を使用して、舌側の左右幅を計測します。旧義歯がある患者さんの場合は、右下写真が示すように、義歯を直接計測します。



日本人用無歯顎既製トレー

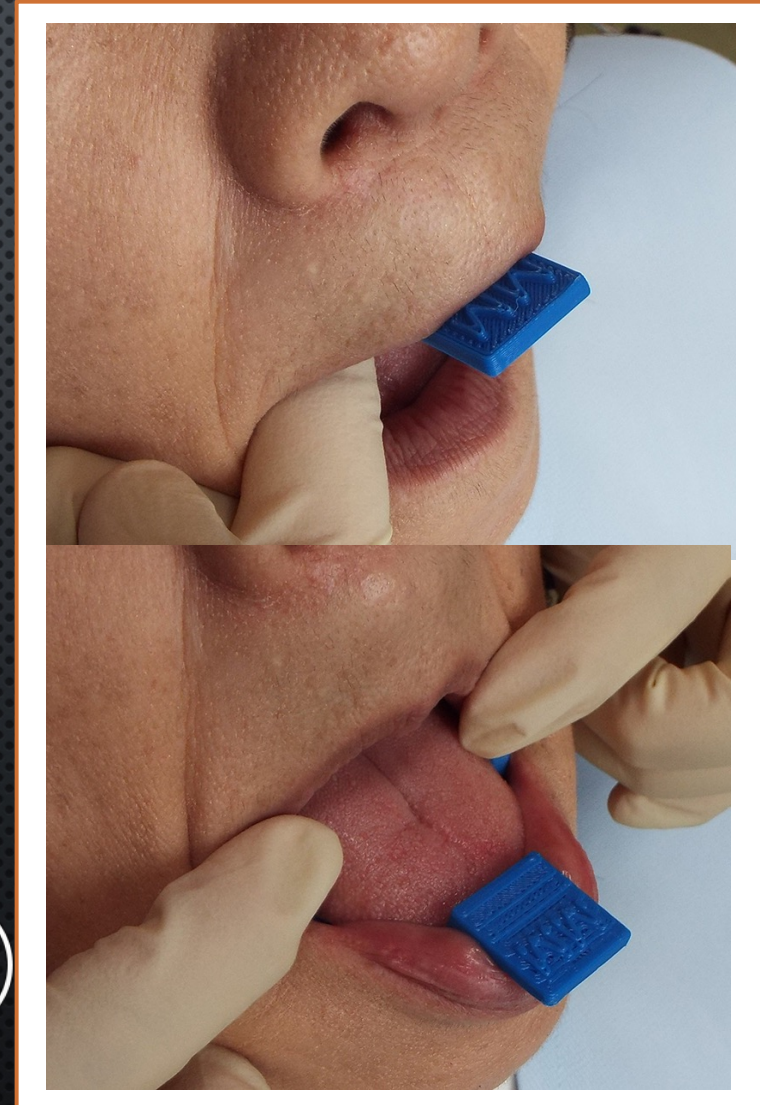
5. 印象採得の方法 2) トレーの試適

上顎

右上の写真が示すように、選択したトレーを上顎に試適します。このときのトレーの柄と口唇との関係を記録(記憶)します。この柄と口唇の関係は、印象採得時のトレーの位置設定に利用します。

下顎

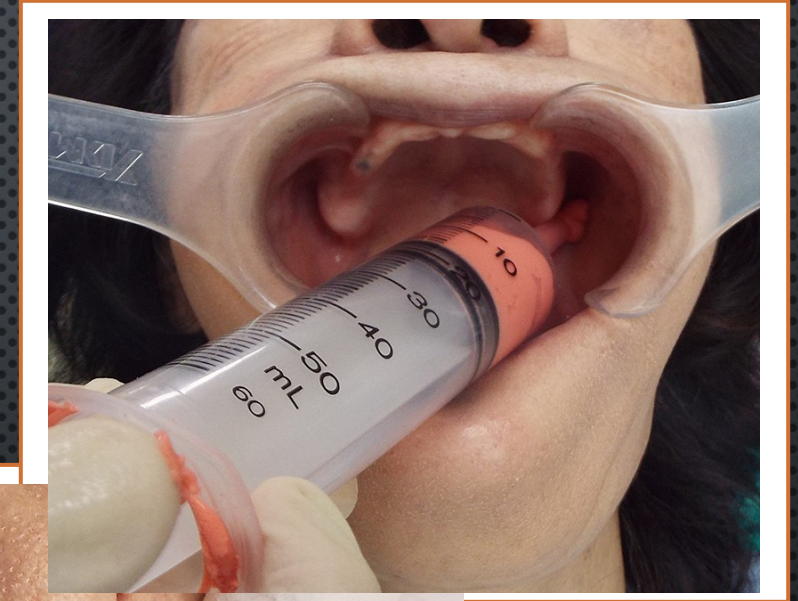
右下の写真が示すように、選択したトレーを下顎に試適します。このとき、患者に舌を前上方に出させてもトレーが浮き上がらないことを確認します。その状態におけるトレーの柄と口唇との位置関係を記録(記憶)して、印象採得時のトレーの位置設定に利用します。



日本人用無菌顎既製トレー

5. 印象採得の方法 3) 印象採得 上顎

右上の写真が示すように、印象材を盛ったトレーを顎堤に適合する前に、シリンジ（TERUMOカテーテルチップ型）を使用して、練った少量の印象材を粘膜翻転部と口蓋部に注入します。その結果、気泡の少ない印象を採得することができます。右下の写真が示すように、トレー試適に際して記録したトレーの柄と口唇の関係を参考にして、印象材を盛ったトレーを上顎に合わせます。



日本人用無歯顎既製トレー

5. 印象採得の方法 3) 印象採得 下顎

右写真が示すように、トレーの柄の位置に注意して印象採得を行います。この時、患者に舌を前上方に出すように指示します。さらに「この上に舌を乗せたまま舌を動かさないようにしてください」と指示します。



日本人用無歯顎既製トレー

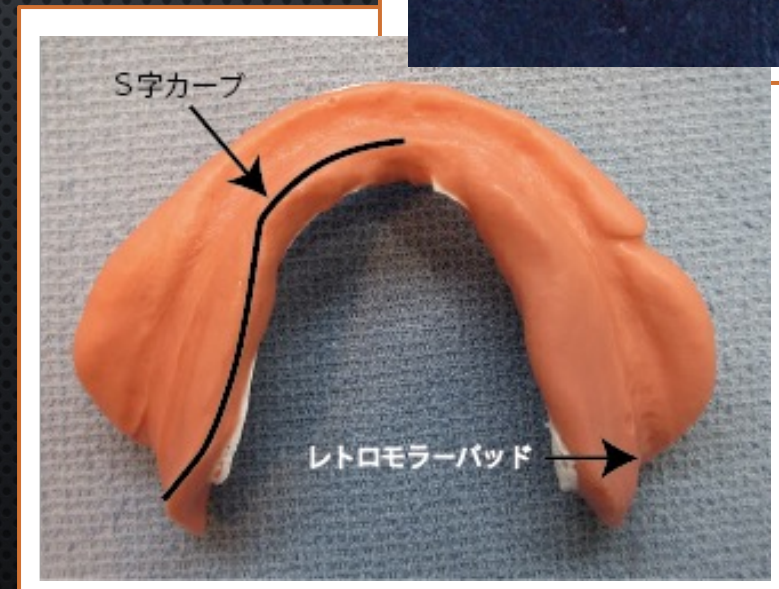
5. 印象採得の方法 4) 印象面の確認

上顎

右上写真の矢印が示す、印象面の解剖学的ランドマーク(ハミュラーノッチなど)を確認します。

下顎

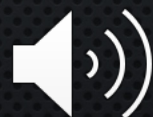
右下の写真が示すように、印象面のランドマーク(S字カーブとレトロモラーパッドなど)を確認します。



5. 印象採得の方法

5) 正確・精密な診断用模型

解剖学的ランドマークが明確に示されている診断用模型は、無歯顎顎堤の精密な診断を可能にします。また、適合の良い個人トレーを製作することが可能となり、無歯顎の精密印象に際して行われる辺縁形成の時間が大幅に短縮されます。



【歯科開業医の談話室 03】

日本人用無歯顎既製トレー

6. 製造元・問い合わせ先

株式会社アピール 営業課

〒036-0162 青森県平川市館山上亀岡26

TEL 0172-44-3458 FAX 0172-44-8297

<https://www.appeal-net.co.jp>



【引用文献】

外川 正. 無歯顎顎堤模型の解剖学的なランドマーク間の計測—無歯顎顎堤に適合するトレーの想定—. 補綴誌1993;37:469~479.

今回の記事を気に入っていただければ👍をクリックしてください。
質問あるいは疑問がある方は、下の公開コメント欄にお書き下さい。
よろしければチャンネル登録をお願いいたします。

次回の記事は、歯科開業医の談話室4番目「総義歯の難症例」です。

その他の著書

